

令和2年度 事業報告

1 概況

令和2年度は、静岡県ミニ HACCP 承認事業、食品衛生指導員・食品衛生推進員活動や「食の安心・安全・五つ星事業」の推進のほか、「食品表示責任者養成講習会」や消費者啓発事業、「国際化対応食品表示対策推進講習会」、「はじめようホップ・ステップ・HACCP 事業」の開催などを通じ、食品の安全確保や食品業界の発展向上を図って参りました。また、緊急対策事業として、「飲食店における新型コロナウイルス感染拡大予防対策啓発事業」を実施しました。

静岡県ミニ HACCP 承認事業に関連して、静岡県委託事業「HACCP 責任者養成研修」を開催し、ミニ HACCP 取得希望施設に HACCP 責任者を設置するため、4日間の研修を実施しました。これら HACCP 責任者を設置した26施設の33食品が令和3年3月に承認取得に至りました。

食品衛生指導員研修は、「新型コロナウイルス感染症対策について」「食品衛生指導員の巡回指導時におけるチェックシートの記載方法について」と題して研修会を実施しました。食品衛生推進員研修では「HACCP 義務化における指導のポイント」について実施しました。

「食の都ブランド適正表示推進事業」は、県の委託事業が終了しましたが、関係機関の強い要望で県内1か所の会場で食品表示法に基づく食品表示責任者の養成講習会を開催しました。

消費者啓発事業は、富士宮の上野製菓(株)あさぎり工房のご好意により、会場として借用させていただき、消費者が企業の取組みを学ぶため製造室を見学した後、行政・企業との間で3者懇談会を開催しました。

「国際化対応食品表示対策推進事業」につきましては、ドクターによるアレルギーの発生機序・食物アレルギーの発症状況・アレルギー表示の講話と行政及び中国語の講師による話等を県内1カ所で講習会を開催しました。

また、会員・支所事務局の努力の結果、昨年に引き続き今年度も食品営業賠償共済全体の契約件数は全国1位となりました。1 昨年から今年度の3年間、公益社団法人日本食品衛生協会より食品営業賠償共済事業の「あんしんフード君」の強化支部になり、今年度の目標件数を達成しました。

なお、これらの事業実施に当たっては、県当局を始め、各保健所の適切な指導並びに各協会の積極的な協力のもと、諸事業に成果を挙げることができました。

(1) 役員 別紙役員名簿のとおり

(2) 会員 21団体

(3) 会議等

食品衛生指導員連絡協議会会議	令和2年	4月6日	静岡市
監査会		5月12日	静岡市
正・副会長会議		5月27日	静岡市
第24回 理事会		5月27日	静岡市
令和2年度定時総会（第9回）		5月27日	静岡市
第25回 理事会		5月27日	静岡市
正・副会長会議（表彰選考委員会）		6月22日	静岡市
静岡県ミニHACCP指導員会議		7月8日	静岡市
静岡県ミニHACCP承認中間審査会		12月9日	静岡市
静岡県ミニHACCP承認審査会	令和3年	2月19日	静岡市
静岡県ミニHACCP承認証交付式		3月16日	静岡市
第26回 理事会		3月26日	静岡市

2. 食品衛生思想の普及啓発に関する事業

(1) 食品衛生向上に関する研修会の開催

県衛生課と連携し、一般消費者を対象に「食の安全と衛生管理」をテーマに、
現地視察型リスクコミュニケーションを開催した。

令和2年9月3日（木） あさぎりフードパーク 参加者 一般消費者 24名

(2) 食品衛生普及啓発推進委託事業として、食品衛生普及啓発推進事業を次のとおり開催した。

食中毒防止啓発講習会 開催回数 38回 参加人員 4,480名

(3) 「食の都ブランド適正表示推進事業」として、「食品表示責任者養成講習会」を開催した。

開催回数 1回 受講者数 24名

(4) 「国際化対応食品表示対策推進事業」として、食品販売担当者や接客担当者を対象に、

アレルギー疾患についての講演、五か国語で表示されたピクトグラムの使用説明等の
講習会を28名に対して開催した。

令和2年9月10日（木） 御殿場健康福祉センター 会議室

(5) 「はじめようポップ・ステップ・HACCP」事業として、飲食店事業者に啓発資料を送付し
HACCP 制度化の周知をし、「HACCP の考え方を取り入れた衛生講習会」を開催した。

開催数 56回 受講者数 2,072名

(6) 「飲食店における新型コロナウイルス感染拡大予防対策啓発事業」として、チェックシートを
用いて、一般消費者に向けた安全・安心な場の提供を広く周知することを目的として、
ステッカー・カラーチラシ（飲食店営業、カラオケを伴う飲食店営業）9,839枚を配布した。

(7) (一社)静岡県食品衛生協会のホームページを更新し、新しい情報を消費者に提供した。

(8) 衛生教育の実施

所有している、DVD・ビデオ等を貸し出し、視聴覚資材を活用した衛生教育を実施した。

3. 食品衛生責任者の養成及び研修に関する事業

(1) 食品衛生責任者講習会を次のとおり開催した。

養成講習会	開催回数	51回
	受講人員	2,225名
衛生管理講習会・実務講習会	開催回数	90回
	受講人員	3,745名

(2) HACCP 導入支援事務（静岡県委託事業）

HACCP 責任者養成研修会（4日間）を開催し、食品衛生関連事業所の20名を養成した。

令和2年7月15日（水）～16日（木）

7月30日（木）～31日（金） 静岡県総合社会福祉会館シズウェル

4. 食品衛生指導員の養成及び活動支援に関する事業

(1) 巡回指導強化日の推進事業

「食品衛生の日」を中心に巡回指導強化日を設定、多数の食品衛生指導員が出動し、県下一斉に管理運営基準に基づき記録簿等のチェックと共に施設の点検を実施した。

6月10日 出動指導員数 1,034名 点検施設数 13,037施設

10月12日 出動指導員数 1,892名 点検施設数 27,645施設

なお、施設に対する巡回指導率は、30.0%であった。

(2) 県下の食品衛生指導員2,236名は、消費者に安全な食品を提供し、食中毒等の食品による事故防止のため、食品衛生責任者・消費者との連絡調整を図り、食品衛生指導員活動を積極的に実施した。

指導状況

年間活動実施計画書に基づき、地域別、あるいは業種別に巡回指導を実施した。

公益社団法人日本食品衛生協会活動補助事業

出動指導員延べ人員 39,664名

巡回指導延べ施設数 135,513施設

(3) 食品衛生指導員の資質向上を図るため、食品衛生指導員研修会を開催した。

令和2年8月8日（火） 静岡県総合社会福祉会館シズウェル 参加人数41名

「新型コロナウイルス感染症対策について」

「食品衛生指導員の巡回指導時におけるチェックシートの記載方法について」

(4) 食品衛生の相談に関する事業

食品衛生指導員の巡回指導時等に、営業者・一般消費者からの相談を受け「食の安全・安心」の普及啓発を行った。

(5) 全国食品衛生指導員大会

令和2年10月21日（水） 15名に食品衛生指導員理事長表彰が授与された。

(6) 第64回 静岡県食品衛生大会において、食品衛生指導員の顕彰を実施した。

令和2年11月11日（水） 中島屋グランドホテル

一般社団法人静岡県食品衛生協会会長 保健文化賞基金表彰 35名

5. 食品衛生推進員による助言・指導に関する事業

(1) 県下453名の食品衛生推進員は、食中毒の発生を防止すると共に、地域における食品衛生の向上を図るため、食品衛生指導員、営業者、消費者等への相談・指導・助言を行った。

活動延日数	6,742日
巡回指導延施設数	63,165施設
相談業務件数	12,057件
内訳	
食品衛生指導員	1,374件
営業者	9,946件
消費者	669件
その他	68件

また、各支所にATP拭き取り試薬を配布、ATP検査機を使用しての巡回指導を実施した。

検査実施施設数	1,099施設
ATP拭き取り試薬使用数	2,811本

(2) 食品衛生推進員に対する研修会の開催

「HACCP義務化における指導のポイントについて」

令和3年1月21日(木) 男女共同参画センターあざれあ 受講者数 32名

6. 食品衛生功労者および食品衛生優良施設の表彰に関する事業

(1) 食品衛生大会の開催

ア 第64回 静岡県食品衛生大会の開催

令和2年11月11日(水) 中島屋グランドホテルにて、第64回静岡県食品衛生大会を開催、施設及び食品の自主管理体制を強化し、食品の安全確保に寄与することを宣言した。

また、食品衛生功労者・優良施設、食品衛生指導員功労者に表彰状の授与および感謝状の贈呈が行われた。

静岡県知事表彰	食品衛生功労	10名
静岡県知事表彰	食品衛生優良施設	10施設
一般社団法人静岡県食品衛生協会会長表彰	食品衛生功労	38名
一般社団法人静岡県食品衛生協会会長表彰	食品衛生優良施設	26施設
食品衛生指導員保健文化賞基金表彰	食品衛生指導員	15名
公益社団法人日本食品衛生協会会長感謝状	退任役員感謝状	1名

イ 公益社団法人日本食品衛生協会主催の食品衛生全国表彰大会

令和2年10月22日(木) 食品衛生の普及を図り、公衆衛生向上に寄与することを目的として開催された表彰式において、食品衛生功労者等、次のとおり表彰状の授与及び感謝状の贈呈が行われた。

厚生労働大臣表彰	食品衛生功労	3名
厚生労働大臣表彰	食品衛生優良施設	4施設
公益社団法人日本食品衛生協会会長表彰	食品衛生功労	7名
公益社団法人日本食品衛生協会会長表彰	食品衛生優良施設	6施設
公益社団法人日本食品衛生協会会長感謝状	食品衛生関係行政担当者	4名
公益社団法人日本食品衛生協会 理事長表彰	食品衛生指導員	17名
公益社団法人日本食品衛生協会会長感謝状 食品衛生指導員制度創設60周年記念	食品衛生指導員	3名

7. 静岡県ミニ HACCP 承認事業の推進及び実施

令和2年度も引き続き「静岡県ミニ HACCP 承認事業」を更に推進し、新規食品製造業33食品、3年目継続食品製造業63食品、継続飲食店営業13食品を承認した。

8. 食品営業賠償共済および「あんしんフード君」、火災共済、食協生命共済に関する事業

(1) 加入件数及び事故件数・共済給付金

区 分	加 入 件 数	事 故 件 数	共 済 給 付 金
火 災 共 済	880口	0件	0円
食品営業賠償共済	12,864件	45件	事故給付金45件 30,794,333円 (火災見舞金 0件 0円)
食品衛生指導員 普通傷害保険	2,302人	5件	266,475円
食 協 生 命 共 済	50件	—	—
業務災害補償保険	1件	1件	—

(2) 令和2年度 実績優秀支所奨励金

ア 食品営業賠償共済（あんしんフード君を含む）奨励

食品営業賠償共済、静岡県独自の目標件数の達成支所において、増加率の最多支所に対して奨励金を授与した。

- 1位 （最優秀）熱 海 100,000円
2位 該当なし
3位 該当なし

イ あんしんフード君奨励

「あんしんフード君」静岡県独自の目標件数達成支所において、増加率最多支所に対して奨励金を授与した。

- 1位 （最優秀）熱 海 100,000円
2位 島 田 60,000円
3位 該当なし

ウ 公益社団法人日本食品衛生協会の定める目標件数を100%達成支所（目標件数

18,287 件) に対して一律 2 万円を奨励金として授与した。

- ・西伊豆 (106.9%)
- ・西部連合 (104.7%)
- ・北 遠 (115.4%)
- ・浜 北 (103.6%)
- ・引 佐 (117.9%)

エ 「あんしんフード君」加入に対する奨励

支所における年度末加入実績に基づき、当年度「あんしんフード君」加入増加件数(対前年度比)に対し、1 件あたり 1 千円を交付する。

伊 豆	3,000 円	焼津市	4,000 円	小笠連合	28,000 円
伊 東	2,000 円	藤枝市	3,000 円	西部連合	8,000 円
熱 海	25,000 円	島 田	8,000 円	北 遠	1,000 円
三 島	61,000 円	榛 原	5,000 円	浜 北	5,000 円
沼 津	35,000 円			浜 松 市	6,000 円
御殿場	6,000 円			引 佐	4,000 円
富 士	23,000 円				
富士宮	11,000 円				

オ 公益社団法人日本食品衛生協会「あんしんフード君」10 万件達成記念特別感謝状

(平成元,2,3 年度事業)

役 員 島田食品衛生協会 向井 福二
事務局職員 富士宮食品衛生協会 石川 和子

(3) 「食の安心・安全・五つ星」事業の推進

公益社団法人日本食品衛生協会事業の「食の安心・安全・五つ星事業」を静岡県支部では 5 支所、104 施設が取得し、店舗でプレートを掲示している。

※新型コロナウイルス感染症拡大により、令和 2 年度の活動を見合わせた支所あり。

9. 静岡県収入証紙売りさばきに関する事業

静岡県売りさばき所として、静岡県収入証紙の販売を行った。

10. 刊行物斡旋に関する事業

会員等に対し、次の刊行物等の斡旋を行った。

食品衛生指導票	248 冊
食品衛生責任者板	450 枚
シール	522 枚
退任感謝状	1 枚

食品衛生責任者養成講習会修了証(再発行) 80枚

管理運営要領作成マニュアル(鈴木学園を含む) 158冊

ミニ HACCP 承認プレート(額縁付き) 28枚

「わかりやすい食品衛生」衛生管理講習会テキスト(県立農業高等学校を含む) 78冊

1.1. その他各事業に付帯または関連する事業

- (1) 公益社団法人日本食品衛生協会 東海北陸ブロック大会

令和2年6月11日(木)、12日(金)公益社団法人日本食品衛生協会
第30回 東海北陸ブロック大会を书面(静岡県静岡市)にて開催した。

厚生労働省医薬・生活衛生局長表彰

修善寺支所 宮本 照

浜松市支所 安間 慎次

引 佐支所 松本勝志郎

- (2) 令和2年10月22日(木)公益社団法人日本食品衛生協会

令和2年度 第2回東海北陸ブロック事務局長会議(静岡県静岡市)を主催した。

「eラーニングの実施について」

- (3) 令和3年3月5日(金)公益社団法人日本食品衛生協会

東海北陸ブロック(東海エリア)専務理事・事務局長会議への参加

「eラーニングによる食品衛生責任者養成講習会について」

- (4) 静岡県が主催する各事業に積極的に参加協力した。

しずおか食の安全推進委員会

静岡県公衆衛生研究会

- (5) 覚醒剤、大麻、危険ドラッグ等の薬物乱用防止対策の推進のための「ダメ。絶対。」

国連支援募金活動に協賛した。

- (6) 関連団体の総会・大会等に出席し、連絡調整を図った。

一般財団法人 静岡県生活科学検査センター

公益財団法人 静岡県学校給食会

静岡県食品衛生コンサルタント協会

静岡県消費者団体連盟

静岡県給食協会

公益財団法人 静岡県生活衛生営業指導センター

しずおか健康いきいきフォーラム 21

(株)中部衛生検査センター